

衆議院総務委員会ニュース

平成30.3.22 第196回国会第5号

3月22日（木）、第5回の委員会が開かれました。

1 放送法第70条第2項の規定に基づき、承認を求めるの件（内閣提出、承認第1号）

- ・野田総務大臣から提案理由の説明を、上田日本放送協会会長から補足説明をそれぞれ聴取しました。
 - ・野田総務大臣、小林総務大臣政務官及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
 - ・採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり承認すべきものと決しました。
（賛成一自民、立憲、希望、公明、無会、共産、維新、社民）
 - ・橘慶一郎君外7名（自民、立憲、希望、公明、無会、共産、維新、社民）から提出された附帯決議案について、長尾秀樹君（立憲）から趣旨説明を聴取しました。
 - ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを付することに決しました。
（賛成一自民、立憲、希望、公明、無会、共産、維新、社民）
- | | |
|----------------|--------|
| （参考人）日本年金機構理事長 | 水島藤一郎君 |
| 日本放送協会経営委員会委員長 | 石原進君 |
| 日本放送協会会長 | 上田良一君 |
| 日本放送協会専務理事 | 木田幸紀君 |
| 日本放送協会専務理事 | 坂本忠宣君 |
| 日本放送協会専務理事・技師長 | 児野昭彦君 |
| 日本放送協会理事 | 根本佳則君 |
| 日本放送協会理事 | 松原洋一君 |
| 日本放送協会理事 | 大橋一三君 |
| 日本放送協会理事 | 中田裕之君 |

（質疑者及び主な質疑内容）

菅家一郎君（自民）

- ・2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、ラジオ体操のさらなる普及に取り組むべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・福島県産品の風評被害の払拭に向けて、安全基準の国際比較等を含めて情報を正しく発信し、理解促進を促すこともNHKの使命であると考えているが、会長の見解を伺いたい。

三浦靖君（自民）

- ・災害報道等においてケーブルテレビとの相互連携が不可欠であると考えているが、公共放送であるNHKとしての協力関係に関する基本方針について、会長の見解を伺いたい。
- ・大規模災害時にはケーブルテレビの自主放送等によるきめ細やかな情報提供が必要不可欠であると考えているが、小林総務大臣政務官の見解を伺いたい。

太田昌孝君（公明）

- ・ピオンチャンオリンピック・パラリンピック競技大会における放送のバリアフリー化に係る取組について、NHKに確認したい。
- ・健全経営を行っている現状を踏まえ、視聴者への還元策として受信料体系の見直しを検討するべきであると考えているが、NHK会長の見解を伺いたい。

山花郁夫君（立憲）

- ・財務省における行政文書の改ざん問題に関し、財務省及びNHKが「書き換え」と報じていることについて、大臣の見解を伺いたい。
- ・受信料を巡る昨年12月の最高裁判所の判決の補足意見における、世帯のうち締結義務を負う者を明文で特定していないとの指摘に対し、放送法改正の必要はないか、総務省の見解を伺いたい。

高井崇志君（立憲）

- ・平成 25 年にNHKの記者が過労死したことを受け、二度とこのような事件を起こすべきでないと考え、大臣の決意を伺いたい。
- ・内閣総理大臣が規制改革推進会議において検討を進めている通信と放送の法体系の一本化や放送法第 4 条の撤廃に関する改正案について、大臣の見解を伺いたい。

武内則男君（立憲）

- ・NHKにおける働き方改革について、今後どのように進めていくのか、また、組織文化・組織風土に問題があったと捉えているか、公共放送の使命故に十分な管理を行わず、自己犠牲を強いる風土はこれまでになかったと言えるのか、会長の見解を伺いたい。
- ・今後のNHKは、公共メディアとして、より主体的に意見を表明し、議論を喚起していくべきと考えるが、会長の見解を伺いたい。

寺田学君（希望）

- ・視聴する意思がないにもかかわらず、受信環境が整ってしまったためにNHKの衛星契約を締結することになってしまう受動受信問題について、大臣の見解を伺いたい。
- ・受信料で番組を制作しているにもかかわらず、NHK オンデマンドを視聴するのに料金がかかる理由について、会長に確認したい。

小川淳也君（希望）

- ・NHK会長に就任してからの 1 年間の成果及び課題について、会長に伺いたい。
- ・誠実に労使協議に臨み、働く者の立場に立った裁量労働制の適用の見直しを、本年 4 月に実現して頂きたいと考えるが、NHK会長の見解を伺いたい。

井上一徳君（希望）

- ・本年 1 月 16 日の J アラートの誤報に関する原因及び再発防止策について、NHKに確認したい。
- ・地域職員制度の内容及び今後の方向性について、NHKに確認したい。

奥野総一郎君（希望）

- ・政府の規制改革推進会議において検討されている放送制度改革方針案において、政治的公平等を定めた放送法第 4 条の撤廃が検討されていることについて、大臣

の見解を伺いたい。

- ・平成 22 年の放送法改正において、基幹放送におけるハード・ソフト分離制度が導入されたものの、現在、本制度を適用する事業者は存在しない状況を踏まえると、今般、規制改革推進会議で議論されているハード・ソフト分離の徹底は不要と考えるが、総務省の見解を伺いたい。

丸山穂高君（維新）

- ・日本年金機構の委託先である㈱SAY企画が、個人情報入力業務を外国の事業者にも再委託していた問題を受け、当該事業者だけでなく全ての契約事業者に対し調査を実施するとともに、データ管理の在り方について内閣全体で取り組むべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・国民・視聴者からの受信料引下げに関する要望について、NHK会長の見解を伺いたい。
- ・NHKにおけるインターネット常時同時配信は導入して当然と考えるが、大臣の見解を伺いたい。

本村伸子君（共産）

- ・記者の勤務時間の改善状況について、NHKに確認したい。
- ・生活保護世帯だけでなく、生活保護を受けていない低所得者世帯に対しても受信料の減免措置を拡大すべきと考えるが、NHK会長の見解を伺いたい。
- ・受信契約の法人委託が、受信契約に関する消費生活センターへのクレームの増大の原因ではないかと考えるが、NHKの見解を伺いたい。

原口一博君（無会）

- ・日本年金機構の情報流出事件に鑑みて、総務省に年金業務監視委員会を再度設置すべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・NHKの関連団体において、常勤役員のうちNHKの出身者の占める割合が 100%の団体があるが、その理由について、会長に確認したい。
- ・放送法第 4 条は大事と考えるが、放送法第 4 条の撤廃が検討されていることについて、大臣の見解を伺いたい。
- ・通信・放送の融合時代においては、巨大資本によるメディア支配を防ぐため、クロスメディア規制が必要と考えるが、大臣の見解を伺いたい。

吉川元君（社民）

- ・受信料をめぐる昨年 12 月の最高裁判所判決は、合憲判断を示すとともに、NHKに国民の知る権利を充足

する責務を負わせたものとするが、会長の見解を伺いたい。

- ・総務大臣意見において指摘する「要員数の削減も視野に入れた業務の合理化」は働き方改革と矛盾するものではないのか、大臣の真意を伺いたい。
- ・総務大臣意見において、放送コンテンツの海外展開に関し、「株式会社海外通信・放送・郵便事業支援機構（JICT）」の活用が記載されている理由について、総務省に伺いたい。